施設名	八王子市心身障害者福祉センター

視点		評価項目		6月 所管課評価	6月 所管課コメント	6月 指定管理者自己評価(コメント)	9月 所管課評価	9月 所管課コメント	9月 指定管理者自己評価(コメント)	12月 所管課評価	12月 所管課コメント	12月 指定管理者自己評価(コメント)	期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	人員配置　常勤4人、非常勤4人/通年		B		適正に配置している	B		適正に配置している	B		適正に配置している	B		適正に配置している
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【確認資料例:銀行口座】	B		固有の口座を開設している	B		固有の口座を開設している	B		固有の口座を開設している	B		固有の口座を開設している
			資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【確認資料例:独立した会計帳簿】	B		公認会計士監査および税理士の指導の下、適正に管理している	B		公認会計士監査および税理士の指導の下、適正に管理している	B		公認会計士監査および税理士の指導の下、適正に管理している	B		公認会計士監査および税理士の指導の下、適正に管理している
		収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか 【確認資料例:事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B		計画通り適正に執行している	B		計画通り適正に執行している	B		計画通り適正に執行している	B		計画通り適正に執行している
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか 【確認資料例:事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書・実地調査】	B		人員は少数だが、職員の能力、経験により、適切かつ効率的な配置をおこなった	B		人員は少数だが、職員の能力、経験により、適切かつ効率的な配置をおこなった	B		人員は少数だが、職員の能力、経験により、適切かつ効率的な配置をおこなった	B		人員は少数だが、職員の能力、経験により、適切かつ効率的な配置をおこなった
			給与の支出が適切に行われているか 【確認資料例:給与規程・賃金台帳】	B		法人の給与規定に則り適切に執行	B		法人の給与規定に則り適切に執行	B		法人の給与規定に則り適切に執行	B		法人の給与規定に則り適切に執行
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	業務の一括委託が行われていないか 【確認資料例:第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B		基本協定書に基づき第三者委託を実施している	B		基本協定書に基づき第三者委託を実施している	B		基本協定書に基づき第三者委託を実施している	B		基本協定書に基づき第三者委託を実施している
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	開館日数294日／年		B		74日間開館	B		7月～9月は75日間開館	B		10月～12月は73日開館	B		1月～3月は72日間開館
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開館日数、開館時間は守られていたか 【確認資料例:条例、規則・日報、月報・事業報告書】	B		条例及び規則を遵守した	B		条例及び規則を遵守した	B		条例及び規則を遵守した	B		条例及び規則を遵守した
			減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合) 【確認資料例:減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】												
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【確認資料例:ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B		法人管理規定に則り適切に管理した。重要書類保管場所には外付けの鍵を設置し、厳重に管理した	B		法人管理規定に則り適切に管理した。重要書類保管場所には外付けの鍵を設置し、厳重に管理した	B		法人管理規定に則り適切に管理した。重要書類保管場所には外付けの鍵を設置し、厳重に管理した	B		法人管理規定に則り適切に管理した。重要書類保管場所には外付けの鍵を設置し、厳重に管理した
			修繕等、施設保全が適切に行われているか 【確認資料例:事業報告書・実地調査】	B		梅雨入り前にベランダの側溝掃除をおこない、大雨に備えた。	B		台風13号接近時(8/8)には、ベランダの片付けを実施し、物品などが飛散しないよう対策を行った。センター周辺の環境整備(草取り)等も実施した	B		12月に館内全てのエアコンのフィルター清掃、ブラインド・電灯清掃を実施した。センター周辺の環境整備(草取り)も引き続き実施した	B		3月にベランダ側溝清掃、枝葉の清掃を実施すると共に、強風に備え、ベランダパーテーションの固定紐の確認を行った
			備品の管理が適切に行われているか 【確認資料例:備品台帳・実地調査】	B		備品購入時には所管課への報告及び、台帳への記入を速やかにおこなっている	B		備品購入時には所管課への報告及び、台帳への記入を速やかにおこなっている	B		備品購入時には所管課への報告及び、台帳への記入を速やかにおこなっている	B		備品購入時には所管課への報告及び、台帳への記入を速やかにおこなっている
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者数20,000人以上／年		B		4月～6月　4,818人	B		7月～9月　4,701人	B		10月～12月　4,928人	B		1月～3月　4,185人
		利用者満足度(全般的な満足度3.0以上)／年				令和6年1月実施予定			令和6年1月実施予定			令和5年12月1日から調査開始(令和6年2月22日まで)			満足度平均3.23との結果になった(125件の回答結果より)
		メールマガジンの配信2回／月		B		毎月1日と15日に配信している	B		毎月1日と15日に配信している	B		毎月1日と15日に配信している	B		毎月1日と15日に配信している
		新聞・俳句リーディング　デイジー発送　希望者に新聞1回／週(休館日は除く)、俳句2回／月		B		予定通り発送した	B		予定通り発送した	B		予定通り発送した	B		予定通り発送した
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【確認資料例:相談、苦情をまとめた整理帳簿】	A	施設の修繕・工事等を行う場合には、利用者だけでなく近隣住民に対して丁寧な説明やポスティング等を行い、地域との関わり方も重要視していることからA評価とする。	苦情等は寄せられなかったが、苦情解決に係わる法人規定の遵守や苦情解決委員会の設置など、処理体制を整備している	B		苦情等は寄せられなかったが、苦情解決に係わる法人規定の遵守や苦情解決委員会の設置など、処理体制を整備している。 法人を上げてサービス向上に取り組むプロジェクトが開始した	B		苦情等は寄せられなかったが、苦情解決に係わる法人規定の遵守や苦情解決委員会の設置など、処理体制を整備している。	B		苦情等は寄せられなかったが、苦情解決に係わる法人規定の遵守や苦情解決委員会の設置など、処理体制を整備している。 満足度調査の自由記載欄に要望を多数お寄せいただいた。改善に努めていきたい
施設の効率的な管理・運営が行われ、経費の節減が図られているか	定量的	光熱水費(電気・水道)使用量　前年度同時期の95～105%		B	昨年度比 電気　95.87% 水道　110%	節電・節水をアピールしたポスターを館内に掲示している	B	昨年度比 電気　90.70% 水道　102.55%	節電・節水をアピールしたポスターを館内に掲示している	B	昨年度比 電気　96.74% 水道　104.26% ※水道について、受水槽内で水漏れが判明。10月末に修繕を行った。	節電・節水をアピールしたポスターを館内に掲示している。新たにトイレにも節水を呼びかけるポスターを掲示した	B	昨年度比 電気　94.78% 水道　101.98% ※水道について、受水槽内で水漏れが判明。10月末に修繕を行った。	節電・節水をアピールしたポスターを館内に掲示している
	定性的	ごみの排出量の抑制や光熱水費の削減に努めること	経費の削減に努め効果的な施設管理が行われているか【確認資料:光熱水費の使用量・ヒアリング等で確認】	B		市の少量排出事業系ゴミ処理方法に則り。ゴミを処理することで、排出の削減に努めている	B		市の少量排出事業系ゴミ処理方法に則り。ゴミを処理することで、排出の削減に努めている	B		市の少量排出事業系ゴミ処理方法に則り。ゴミを処理することで、排出の削減に努めている	B		市の少量排出事業系ゴミ処理方法に則り。ゴミを処理することで、排出の削減に努めている
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか	定量的	障害者の自立のための訓練、講習会を600回以上開催／年				—									新規事業2事業を含め、年間604回実施した
		障害者を支援するボランティア養成のための講習会を200回以上開催／年				—									年間207回実施した
		障害への理解を促進するための行事の開催4件以上／年		B		5月19日～6月2日の間に、センターロビーで「障害者施設作品展示即売会」を開催した。市内の22施設が出店した。	A	町内会に声をかけるなど、地域に根差したセンター事業となる工夫をされていたことからA評価とする。	9月2日(土)にお茶会を開催した。センター主催事業茶道教室受講生関係者他、センター利用者に多数ご参加いただいた	A	コロナ5類移行後初のふれあいコンサートとして、参加者同士の交流もできるよう工夫がなされていたため、A評価とする。	センター職員が事務局担当になり、ふれあい運動会の開催に携わった(10月開催)。12月にはふれあいコンサートを開催し、選考により決定した10組が出演した(来場者数約80名)。	A	コロナ5類移行後に様々なイベントを再開し、町内会への声かけやイベントの参加者同士の交流の場を設けるなど、地域や参加者がより親しみを感じられるように工夫をこらして実施していたためA評価とする。	1月に障害者文化展を開催した。6日間の展示期間に330名の来場があった。本年度は初めて、八王子東特別支援学校から出展があり、2名の生徒さんが入賞した
	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「環境にやさしい八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等で確認】	B		保温便座の蓋しめ、ゴミの持ち帰りを促すために、必要箇所に張り紙をした。会議室使用後の部屋の確認(エアコン、蛍光灯の消し忘れがないか等)の励行	B		保温便座の蓋しめ、ゴミの持ち帰りを促すために、必要箇所に張り紙をした。会議室使用後の部屋の確認(エアコン、蛍光灯の消し忘れがないか等)の励行	B		保温便座の蓋しめ、ゴミの持ち帰りを促すために、必要箇所に張り紙をした。会議室使用後の部屋の確認(エアコン、蛍光灯の消し忘れがないか等)の励行	B		保温便座の蓋しめ、ゴミの持ち帰りを促すために、必要箇所に張り紙をした。会議室使用後の部屋の確認(エアコン、蛍光灯の消し忘れがないか等)の励行
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定量的	職員会議1回／月		B		毎月1回実施。4月の会議では新年度開講事業の注意点を確認した(受講生対応の注意点や準備が必要な備品など)。	A	事務室と貸出している部屋が近いため声の大きさに配慮するなどを、自発的に話し合い、気付き、対応していることからA評価とする。	毎月1回実施。9月の職員会議ではコンプラインスに関して再確認をおこなった(職員間の会話や、重要情報等の取り扱い他)	B		毎月1回実施。10月の職員会議では、昼時間帯の窓口担当の設置に関して、11月は次年度事業の実施方法に関してを議題に上げ、より良い職場環境の整備、魅力的な施設を構築するための検討をおこなった	B		毎月1回実施。1月の会議では、修繕箇所の確認を。2月は令和6年度事業の重点項目について、3月にはボランティア養成事業に障害のある方が参加する際の対応について等に重点を置き話し合った
		防災・避難訓練1回／月		A	新たな避難情報に合わせて、各警戒レベルでの避難情報の確認や避難所の確認を行う等、積極的に防災・避難訓練に努めていることからA評価とする。	毎月1回防災・避難訓練・危機対応などを実施した。6月度の訓練では、令和3年度に災害対策基本法の改正により変更になった新たな避難情報に関して確認をおこなった	B		毎月1回防災・避難訓練・危機対応などを実施した。7月には安否確認システムの使用訓練を、8月には風水害対応マニュアルの読み合わせを行った。安否確認システムは利用練習を繰り返すことで、災害本部に短時間で報告が出来るようになってきている(全職員)。	A	水消火器の体験など、職員だけでなく来館者も行い、防火意識向上の一助となっていることから、A評価とする。	毎月1回防災・避難訓練・危機対応などを実施した。10月度の訓練では災害伝言ダイヤルの体験、11月度は水消火器による消火訓練、12月度は非常用備品の確認を実施した	A	利用者と一緒に水消火器の体験を行うなど、施設・利用者全体で防火意識向上に努める等、毎月訓練内容を工夫して積極的に防災・避難訓練等に取り組んでいることから、A評価とする。	1月26日(金)法人総合防災訓練を実施した。法人全施設で同一時間帯に安否確認システムを使用した伝達訓練をおこなった
		個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の適切な管理のため必要な措置が講じられているか 【確認資料例:マニュアル・事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B		法人の「個人情報の利用と保護に関する規定」則り適切に管理した	B		法人の「個人情報の利用と保護に関する規定」則り適切に管理した	B		法人の「個人情報の利用と保護に関する規定」則り適切に管理した	B		法人の「個人情報の利用と保護に関する規定」則り適切に管理した

	定性的	緊急（防火・防犯等）対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【確認資料例：保険証券】													
			事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。 【確認資料例：マニュアル・事業計画書（事業計画）・事業報告書】	A	対面での防災委員会の実施により、施設間のコミュニケーションを深めながら情報共有と不明点を解消している。総じて法人全体で協力体制を強化していることから、A評価とする。	法人内で立ち上げた防災委員会に委員を選出している。月1回Zoomで実施していた委員会を対面での実施とし、施設間のコミュニケーションを一層深め、災害時の協力体制を強化する	B		施設内での防災対策が迅速に進むよう、法人内の防災委員会を中心に、スケジュールが組まれている。当センターにおいてもスケジュールに遅れる事がないよう、対応・報告を行っている	B		法人の防災委員会を中心に、提携法人と災害時の協力体制を構築している。提携法人の中には都外の法人も含まれており、大規模な災害が発生した際には、協力を依頼する	B		火災時の初動について机上訓練を実施した。その際、避難誘導マニュアルを参照しながら行い、修正が必要な箇所があれば修正し、利用者のより安全な避難誘導を検討した

期末総合評価	**B**
所管課コメント	施設の管理運営について市との協定に基づき、適切に執行されている。 コロナ5類移行後に障害への理解を促進するための様々なイベントを再開し、町内会への声かけや参加者同士の交流の場を設けるなど、地域や参加者がより親しみを持てるように工夫をこらして実施していた。また、防災・避難訓練では、利用者と一緒に水消火器の体験を行うなど、施設・利用者全体で防火意識向上に努める等、毎月訓練内容を工夫して行い、災害時に適切な対応が取れるように常に備えていると評価できる。 また、利用者満足度調査の結果も利用者の満足度は高く、利用者からの指定管理者に対する信頼は高いと判断できる。 総じて、安定した管理運営がなされている。